

Business Risk Management

November 2009

11

特集

「ほめる・叱る・教える」の リスクマネジメント

【好評連載】

デザインのリスクマネジメント

工業デザインの基礎知識

ミドルマネジャーのための法律講座

下請法のポイント

ミドルマネジャーのための教養講座

シュンペーター

財務リスクマネジメント

「貸借対照表」徹底活用講座

業界別リスクマネジメント講座

アパレル業界

小山龍介のブックガイド

Broaden Your Horizon!



医療・介護リスク



リスクマネジメント委員会のあり方



500床ほどの総合病院で看護師をしています。今年度からリスクマネジメント委員会の副委員長になり、委員会のあり方について見直しを進めています。見直しを進める際のポイントについてご指導いただきたいと思います。



■組織内における位置づけ

リスクマネジメント委員会のあり方は、組織内でどのような位置づけをするかで異なってきます。位置づけ方には大きくわけて2つあります。病院経営上のリスク全般についてリスクマネジメント委員会が一手に担う位置づけ方がひとつ。もうひとつは、医療機器、医薬品、感染症といったテーマごとに分科会を設け、それらを統括する立場とするやり方です。どちらがよいということではありません。病院の規模や方針に合わせて組織するとよいでしょう。

後者の例としては、右の図表のような委員会組織が考えられます。リスクマネジメント委員会は、感染症委員会や医療事故予防委員会などの分科会を統括する立場として位置づけられています。並びに危機管理委員会とは、医療事故以外の危機管理を担当し、場合によっては医療事故発生後の対応も行います。つまり、リスクマネジメント委員会およびその分科会の役割を、医療事故予防に特化するわけです。

■委員会の構成メンバー

図表のような統括型のリスクマネジメント委員会では、病院長か副院長を委員長とします。各診療科と各病棟から医師と看護師、薬剤部から薬剤師、検査部から技師、そして事務部門から

も担当委員を任命します。

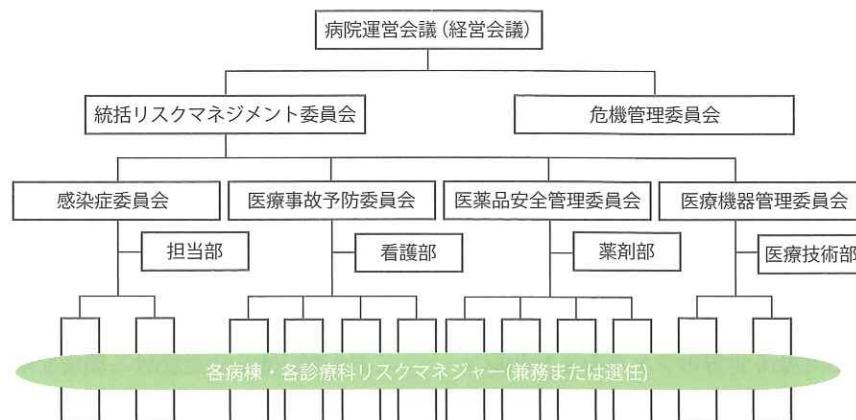
■委員会規則

委員会の規則には、委員会として成立する要件として、何名以上の参加が必要かを明記し、担当が出席できない場合には代行者を立てるなどのルールを定めます。議決したことを院内でルール化する方法も決めておきます。

■運営方法

定期的に会議をひらくことができるよう、年度のはじめに開催スケジュールを明確にしておきます。各回の議案もあらかじめ決めておくと、調査・分析が余裕をもってできるので、会議が充実します。会議では委員がまとめた課題と対策案を審議し、具体的な改善策を決定します。

図表



PROFILE

株式会社フォーサイツコンサルティング/代表取締役社長

浅野 瞳 Makoto Asano

丸井・ブルデンシャル生命を経て、コンサルタントとして独立。業務改革、営業戦略、リスクマネジメントを中心に、一般企業から医療法人など、幅広くコンサルティング活動を展開。リスクマネジメント協会理事。近著に『変革期の介護ビジネス』(学陽書房)

